

よつばのクローバー



豊中市教育委員会
令和7年（2025年）
1月
NO. 9

よつばオリジナル標準服が決定

～子どもたちは「タイプA」を選択～

庄内よつば学園の標準服については、製造業者として株式会社トンボに担っていただいています。よつばオリジナル標準服のサンプルを3パターン提示していただき、小中学校の児童会・生徒会の子どもたちとの懇談会をもったうえで一定の展示期間を経て、11月から12月にかけて小学校5・6年生及び中学1～3年生の子どもたちによるアンケートを実施しました。

この度、アンケートの集約結果が出ましたので報告いたします。

右表に示すように、小中学校ともすべての学年で「タイプA」に票が集まり、総計では約半数（49%）に及ぶ数となりました。

その結果を受けて、よつば小中一貫教育推進委員会で協議をさせていただき、「タイプA」をよつばオリジナル標準服とすることを決め、株式会社トンボへ報告いたしました。タイプAを選んだ子どもたちのおもな声は、「一番プレザーに合っていた（統一感がある）し、どんな人も着やすいチェック柄に緑色だった」「シンプルだけど、少し柄が入っていてよいと思った」「普段の学校生活で過ごしやすと思うし、汚れが付きにくそう」「大人っぽくできていることで誰でも着やすいと思いました。華やかな印象が良い」等というものでした。

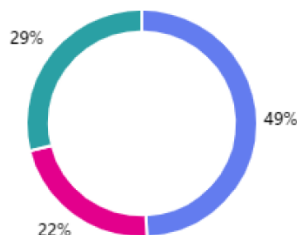
今後は、タイプAの服装において生地や機能性などについて整理・確認をさせていただき確定していくこととなります。



◆総合集計

		タイプA	タイプB	タイプC	計
小学校	5年	62	7	32	101
	6年	43	18	25	86
中学校	7年	34	26	33	93
	8年	39	26	19	84
	9年	39	19	18	76
	総計	217	96	127	440

● タイプA 217
● タイプB 96
● タイプC 127



庄内よつば学園の校歌が完成

～校歌受領式が1/27に行われました～

庄内よつば学園の校歌は、豊中出身のピアノ演奏家・作曲家の西村由紀江さんが作曲、音大卒業の作詞家・作曲家の相花奈音さんに作詞をしていただき、12月上旬に歌詞・楽譜等が完成しました。歌詞には、「音楽のようにこの先ずっと一人ひとりの心（音）がつながる、幸せあふれる学校になってほしい」という願いが込められています。そして第七中学校の1年生及び生徒会執行部から10名の合唱隊を組織しレコーディングに挑戦しました。12月から1月にかけて大阪音楽大学にて練習を重ね、1/18（土）に音大の録音室において、西村さんのピアノに合わせて合唱、いい緊張感の中素晴らしい歌声でレコーディングを行うことができました。



校歌受領式を終えて記念写真

1/27（月）には、市役所において「校歌受領式」を開催し、岩元教育長及び長坂事務局長が西村さん、相花さんより「楽譜」「歌詞」を受領しました。この日をもって、正式に庄内よつば学園の校歌が完成となりました。子どもたちには、3/3（月）に各小中学校において、西村さん、相花さんを迎えて「校歌披露会」を開催する予定でいます。